

東京都医師会 第31回「医療とITシンポジウム」

ICTを普段着の医療ツールとして使うために

本会は医療分野における様々な課題についてどのようにITを活用していくか、検討・研究を行うことで地域医療の質の向上に寄与することを目的としてシンポジウムを開催しております。今年度は「ICTを普段着の医療ツールとして使うために」をテーマに開催します。

特別講演では、慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室 教授の宮田裕章先生をお招きし、「ICTの変革が実現する、ヘルスケア新時代」についてご講演いただきます。

通常講演では、シンポジウムを企画した医療情報検討委員会より、保険収載がオンライン診療に与えた影響、医療と人工知能の最前線、医療介護連携を浸透するための方策についてお話しします。そして、平成30年11月に本格運用を開始した東京総合医療ネットワークに関して運営主体である運営協議会よりご説明いたします。

パネルディスカッションでは講演をふまえ、医療の現場でどのようにICTを活用していくか皆様と考える場にいたしたく存じます。

日時 平成31年 **1月26日(土)**
15:00~17:45

会場 **東京都医師会 2階講堂**

主催 主催：公益社団法人 東京都医師会
後援：公益社団法人 日本医師会

単位 日医生涯教育制度 各0.5単位 × 4
カリキュラムコード：7, 9, 12, 13

参加 無料
※医学生、企業も可

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台2-5
▶ JR 中央・総武線 御茶ノ水駅（御茶ノ水橋出口）
下車徒歩約2分
▶ 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車徒歩約4分
▶ 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分

参加方法

参加を希望の方は、研修申込システムからお申し込みください。
締切：1月18日（金）



<https://study.tokyo.med.or.jp/publish>

問合先 東京都医師会 広報学術情報課
電話：03-3294-8832（直通）
メール：jouhou@tokyo.med.or.jp

東京都医師会 第31回「医療とITシンポジウム」

ICTを普段着の医療ツールとして使うために

次 第

〔日 時〕 平成31年1月26日（土）15:00～17:45

〔会 場〕 東京都医師会 2階講堂

司 会	東京都医師会 理事	目々澤	肇
〔開会挨拶〕	東京都医師会 会長	尾崎	治夫
〔来賓挨拶〕	日本医師会 会長	横倉	義武
〔はじめに〕	東京都医師会 理事	目々澤	肇

〔報 告〕

1. 医療IT化に関する調査について
東京都医師会医療情報検討委員会委員長 矢田 雄 滋

2. 地区医師会IT化の実態と意識に関するアンケート調査について
東京都医師会広報学術情報課専門課長 黒木 美 和

〔特別講演〕 座 長 東京都医師会医療情報検討委員会委員 宮崎 祐

「ICTの変革が実現する、ヘルスケア新時代」
慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授 宮田 裕 章

〔講 演〕 テーマ：ICTを普段着の医療ツールとして使うために
座 長 東京都医師会医療情報検討委員会委員 黒瀬 巖
東京都医師会医療情報検討委員会委員 荘 司 輝 昭

1. 「保険収載でオンライン診療はどう変わったか」
東京都医師会医療情報検討委員会委員 深沢 祐 之

2. 「医療と人工知能の最前線」
東京都医師会医療情報検討委員会委員 田澤 雄 基

3. 「多職種連携の浸透をはかる仕組みの再考」
東京都医師会医療情報検討委員会副委員長 土屋 淳 郎

4. 「東京総合医療ネットワーク：協議会設立から運用開始まで」
東京総合医療ネットワーク運営協議会理事、運営委員長 林 宏 光
日本医科大学付属病院教授

〔パネルディスカッション〕

〔閉会挨拶〕 東京都医師会副会長 猪口 正 孝